



学校だより

横浜市立桂台小学校
学校長 渡邊 勉
横浜市栄区桂台南1-1-1
TEL 891-8000

令和3年度 11月号

「成長を促す 体験・交流」

校長 渡邊 勉

校庭や公園の木々も少しずつ色づき、雪を頂いた富士山もくっきり見える日が増えてきました。日一日と秋の深まりを感じさせる季節の中、子どもたちは、いろいろな体験や交流を通して、大きく成長していきます。

10月1日までの分散登校の期間は、感染予防の観点から実施を控えていましたが、委員会・クラブ活動や体験・交流活動等も10月4日から再開しました。学校や全校児童のために役立つという気持ちで、それぞれの役割を担い、責任感をもって仕事に取り組む委員会活動は、自主性や自尊感情・自己有用感を育む有効な取組です。また、同じ趣味をもつ異学年でのクラブ活動は人格形成の上からも意義のあることです。さらに学校生活では、集団活動を通して様々なことを体験し、未来に向かって生き抜く力を育むことが目標の一つとなります。

10月15日に5年生が厚木七沢の体験学習に行ってきました。子どもたちは、この活動を成功させるために、短い期間にもかかわらずいろいろな準備活動に取り組んできました。当日は天気にも恵まれ、ウォークラリーやキャンプファイヤーの活動を通して協力の大切さを学び、達成感を味わえたようでした。

10月には、2年生の動物園遠足や4年生の社会科見学もありました。2年生は、本物の動物を見たり、獣医さんの話を聞いたりする体験を通して、それぞれ何かを感じたようでした。また、グループで活動する時には何が大切なのかも学ぶことができたようです。4年生は、ごみ焼却工場や資源選別センターの見学から、自分たちの暮らしとの関わりや、その仕事の大切や苦勞、自分たちにできることを深く考えることができたようです。

縦割りグループで行う「かつらっこ活動」では、全校ハイキングに向けて、10月14日に「かつらっこ活動」を行いました。6年生のリーダーの子どもたちが中心となって、グループのめあてを確認したり、計画を立てたりしていました。どのグループの6年生も、とても頼もしく、自分たちがみんなをリードしていくぞ、という強い気持ちを感じました。また、4年生以上の子どもたちが、自分より下の学年のお友達にやさしく声をかけたり、しおりの書き方を教えてあげたりする姿も見られました。教えてもらったお友達は、とてもうれしかったと思います。縦割りの交流活動は、それぞれの子どもたちに大切な力を付けさせるよい機会であると思います。きっとこの活動で身に付けたり、感じたりしたことは、次の子どもたちに伝統として受け継がれていくのだと思います。10月22日のかつらっこハイキングは、残念ながら雨天のため延期となってしまいましたが、11月に実施の時には、また素敵な関わりや活動が見られるのではないかと思います。

11月は、1年生・3年生の遠足や4年生の体験学習、6年生の修学旅行と続きます。いろいろな体験や交流が子どもの達の成長につながるように、教職員一同、引き続き指導・支援してまいります。保護者の皆様には、準備などをお願いすることと思いますが、よろしく願いいたします。ぜひ、子どもたちの話を聞き、励ましの声をかけていただければと思います。